



週刊 防衛副大臣 おにき誠 まこと



スウェーデン 国防副大臣

アジア歴訪中のヤンオロフ=リンドスウェーデン国防副大臣と会談しました。

遠く離れた日本とスウェーデンですが、どちらもロシアと接しているという共通点を持っています。緊迫する安全保障環境の中で両国がどう課題に取り組んでいるか、お互いにどう協力ができるか、率直に話し合いました。



防衛を語る 国政報告会

福岡のエルガーラホールにおいて、防衛を語る国政報告会を開催しました。

日本を取り囲む厳しい安全保障環境と、日本を守るために防衛省・自衛隊がどんな取り組みをしているかお伝えしました。18枚のスライドを各5分で解説して計90分、ご静聴ありがとうございました！

夜は福岡誠ライオンズクラブ30周年記念式典において、ウクライナ侵攻と日本の防衛について20分の講演をしました。90分の講演をさらに20分に短縮したダイジェスト版でした。翌日19日にはふくふくプラザ(福岡市市民福祉プラザ)にて、おにき誠政治塾を開催させていただきました。



防衛を語る国政報告会



福岡誠ライオンズクラブ 30周年記念式典



おにき誠政治塾



防衛研究所視察

防衛省の敷地内にある防衛研究所を視察しました。防衛研究所は防衛省のシンクタンク的存在であり、安全保障に関する様々な分野の研究者を擁し、自衛隊高級幹部の育成機関の役割も果たしています。ロシア研究の専門家もいることから、最近では研究員のメディア露出も増えています。幹部との懇談の時間では、報道ステーションでおなじみとなった兵頭部長ともお話できました。また史料閲覧室では、陸軍にいた私の曾祖父や祖父の弟の履歴なども辿ることができました。世界の安全保障環境が複雑化する今こそ、防衛研究所の機能発揮にますます期待します！



自衛隊統合防災演習

20日から令和4年度自衛隊統合防災演習(04JXR)が始まっており、私は2日目3日目に参加・視察しました。南海トラフ地震の発生を想定した訓練ですが、時間の経過と共に新たな状況が付与され、リアルタイムで対応が求められます。陸海空を統合運用して救助活動を展開すると同時に、国の守りに隙を作らないことが求められます。どんなことがあっても国民の生命財産を守り抜く。そうした気概で自衛隊は日々活動しています。



おにき誠 後援会事務所

〒810-0014
福岡市中央区平尾2-3-15-2F
Tel. 092-707-1972

おにき誠 プロフィール

- 昭和47年10月 福岡市生まれ
- 田島小学校(城南区)卒
- 当仁中学校(中央区)卒
- ラ・サール高校卒 ● 九州大学法学部卒

平成 7年～14年 西日本銀行(西日本シティ銀行) 渡辺通支店～大名支店

平成15年～24年 福岡県議会議員(3期10年)

平成24年 12月 衆議院議員に初当選

平成27年 10月 環境大臣政務官就任

令和 3年 10月 防衛副大臣就任

衆議院議員再選(4期目)